

# 2017年3月期 第2四半期 決算補足説明資料

2016年11月11日

Jトラスト株式会社

- 本資料は、当社をご理解いただくための情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資の勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料は、正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の予測や情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- 本資料に記載したIFRSベースの数値は、当社が参考値として策定した未監査の数値であることをご承知おきください。
- 本資料に記載された意見や予測等の情報は、本資料作成時点の当社の判断によるものであり、潜在的リスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績及び記載されている将来見通しとは乖離が生じることがありますのでご承知おきください。

## 【 本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先 】

**Jトラスト株式会社 経営企画部 広報・IR部門**

TEL (03) 4330-9100

URL:<http://www.jt-corp.co.jp/>

1. 主要な経営指標の推移
2. 2017年3月期第2四半期 連結決算概要
  - 1) 連結業績（累計）の前期比較
  - 2) セグメント別営業収益及び営業利益（連結・累計）の前期比較
  - 3) 修正業績予想数値（日本基準）の進捗状況
3. Topics 日本基準とIFRSの比較
4. 中期経営計画について
5. 中期経営計画の進捗状況
  - 1) グループ合計
  - 2) 国内金融事業
  - 3) 韓国金融事業
  - 4) 東南アジア金融事業
  - 5) その他非金融事業
6. データ集
  - 1) 総合計  
（連結貸借対照表（主要残高、貸倒引当金等）、連結損益計算書）
  - 2) 国内金融事業  
（貸借対照表（主要残高、貸倒引当金等）、損益計算書）
    - ① 日本保証
    - ② パルティール債権回収
    - ③ Jトラストカード
  - 3) 韓国金融事業  
（貸借対照表（主要残高、貸倒引当金等）、損益計算書）
    - ① J T 親愛貯蓄銀行
    - ② J T 貯蓄銀行
    - ③ J T キャピタル
    - ④ T A 資産管理
  - 4) 東南アジア金融事業  
（貸借対照表（主要残高、貸倒引当金等）、損益計算書）
    - ① Jトラスト銀行インドネシア
    - ② Jトラストインベストメンツインドネシア
  - 5) その他非金融事業  
（損益計算書）
    - ① アドアーズ
    - ② キーノート

【参考】（海外子会社の状況 現地通貨建て）

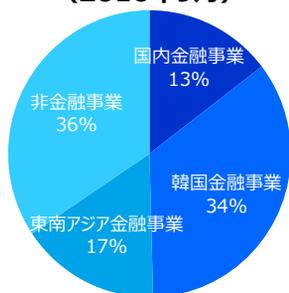
- 1) J T 親愛貯蓄銀行
- 2) J T 貯蓄銀行
- 3) J T キャピタル
- 4) T A 資産管理
- 5) Jトラスト銀行インドネシア
- 6) Jトラストインベストメンツインドネシア

# 1. 主要な経営指標の推移

日本基準、(単位:百万円)

	2016年9月30日		2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2016年9月期
時価総額(百万円)	89,108	営業収益	61,926	63,281	75,478	40,135
発行済み株式数(株)	112,510,674	営業費用	26,339	29,285	38,957	19,940
株価(円)	792	営業総利益	35,586	33,996	36,521	20,194
P B R (倍)	0.57	販売費及び一般管理費	21,841	39,214	40,635	24,135
P E R (倍)	-	営業利益又は営業損失	13,745	-5,217	-4,114	-3,940
		営業外収益	1,010	3,166	652	158
		営業外費用	1,404	333	1,216	1,622
		経常利益又は経常損失	13,351	-2,385	-4,678	-5,404
		特別利益	1,902	15,482	1,753	772
		特別損失	3,564	2,080	2,676	2,385
		税金等調整前純利益又は純損失	11,689	11,016	-5,602	-7,016
		親会社株主に帰属する 当期純利益又は当期純損失	11,145	10,143	-5,712	-7,665
		営業収益営業利益率	22.20%	-8.25%	-5.45%	-9.82%
		R O A (総資産利益率)	4.03%	2.32%	-1.09%	-1.44%
		R O E (自己資本利益率)	6.29%	5.39%	-3.50%	-5.38%

## 営業収益構成 (2016年9月)



## 2017年3月期第2四半期

当社グループの主な取り組みについて (一部、提出時点での取り組みを含む)

### (i) 東南アジアでの事業展開

#### ・インドネシアにおけるJトラスト銀行インドネシアの再生に向けた取り組み

2016年7月に(株)西京銀行が取り扱うインドネシアルピア建外貨預金に係る提携開始  
(目的) 調達金利の低下による収益改善

#### ・Group Lease PCL (タイ証券取引所一部上場) との協業

- Jトラストアジアが、Group Lease PCL (GL) と共同して新会社 (GLFI) を設立、2016年7月から営業開始  
(目的) ・Jトラスト銀行インドネシアからのファイナンスの提供  
・持続的成長が見込まれるインドネシア国内における販売金融事業の共同展開  
・当社グループが東南アジア地域で事業展開を図る際の業務提携等により、インドネシア及びその他の東南アジア地域において協業してリース業及びコンシューマーファイナンス事業の成長を推進

- Group Lease PCLが発行する転換社債をJトラストアジアが引受契約締結  
⇒ 1)2016年8月1日、130百万USD引受完了  
2)2016年10月31日、50百万USD追加引受申し入れ決議  
(目的) インドネシア事業における戦略的パートナーであるGLとのさらなるパートナーシップ強化

#### ・債務不存在確認訴訟の判決確定 (勝訴)

当社はWeston 関連法人 (Weston Capital Advisors, Inc.及びWeston International Asset Recovery Corporation, Inc.等) に対して債務を負っていないことを確認する旨の訴訟を提起していましたが、2016年10月12日、東京地方裁判所より当社の主張が全面的に認められる判決が言い渡され、勝訴判決が確定

### (ii) 韓国での事業展開

#### ・韓国における事業基盤の強化と効率化に向けた取り組み

2016年10月に(株)DH貯蓄銀行の子会社化決議  
(目的) ・営業エリアの拡大 (釜山エリア追加、全営業エリア6つのうち5つをカバー)  
・JTキャピタルやTA資産管理における釜山エリアの社員を効率的に活用

### (iii) 国内での事業展開

・2016年8月、アドアーズがグリー(株)とVR (バーチャルリアリティ) に関する事業分野で提携開始を決議  
(目的) ・V R 関連技術を活用したアミューズメント施設向け遊戯機器及び付帯するソフトウェアの開発

### 1) 連結業績（累計）の前期比較

日本基準、単位:百万円

	2015年9月（累計）		2016年9月（累計）		前期 増減	増減率 （%）	主な増減要因
	実績	百分比 （%）	実績	百分比 （%）			
営業収益	37,778	100.0	40,135	100.0	2,357	6.2	<p>増</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Jトラストアジアにおいて、マヤバダ銀行の<b>株式売却益を計上</b>したことや、キーノートの<b>商業施設建築部門</b>で前期末に受注した大型施工案件の進行基準による<b>売上を計上</b>したこと等により、その他の営業収益が増加</li> </ul> <p>減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前期に休止した<b>介護事業の営業収益が減少</b>したことによりその他の営業収益が減少</li> </ul>
営業費用	19,448	51.5	19,940	49.7	492	2.5	<p>増</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Jトラストアジアにおいて、<b>一時的にGL転換社債のデリバティブ損益部分の損失が膨らんだ</b>ことによりその他の営業費用が増加</li> </ul> <p>減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前期に休止した<b>介護事業の売上原価が減少</b>したことによりその他の営業費用が減少</li> </ul>
営業総利益	18,329	48.5	20,194	50.3	1,865	10.2	
販売費及び一般管理費	20,664	54.7	24,135	60.1	3,470	16.8	<p>増</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Jトラスト銀行インドネシアの事業構造改革の一環として、財務健全化を図るため貸付債権の見直しを行った結果、<b>貸倒引当金の大幅な繰入</b>となったことにより貸倒費用が増加</li> </ul>
営業利益（損失）	-2,335	-6.2	-3,940	-9.8	-1,605	—	
経常利益（損失）	-2,200	-5.8	-5,404	-13.5	-3,203	—	<p>減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>営業利益が減少</b></li> <li>・ <b>急激な円高進行により、外貨建て預金に為替評価損が発生</b></li> </ul>
親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益（損失）	-2,320	-6.1	-7,665	-19.1	-5,344	—	<p>減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>経常利益が減少</b></li> <li>・ Jトラスト銀行インドネシアにおいて、リストラを含む<b>事業構造改善引当金繰入額を計上</b></li> </ul>

## 2) セグメント別営業収益及び営業利益（連結・累計）の前期比較

日本基準、単位:百万円

		2015年9月 (累計)	2016年9月 (累計)	前期 増減	増減率 (%)	主な増減要因
国内 金融事業	営業収益	5,550	5,205	-344	-6.2	・日本保証において、対象債権の減少により <b>その他の金融収益が減少</b> ・Jトラストカードにおいて、関係会社貸付の減少により、 <b>貸付金利息が減少</b>
	営業利益	1,561	2,219	658	42.1	・日本保証において希望退職等による経費削減効果により、 <b>人件費、その他経費が減少</b> ・無担保ローン事業からの脱却に伴い <b>貸倒費用が減少</b>
韓国 金融事業	営業収益	13,391	13,964	573	4.3	・貯蓄銀行において新規貸付債権の増加等、融資残高が順調に増加したことにより <b>銀行業における営業収益が増加</b>
	営業利益	-126	858	984	—	・JT親愛貯蓄銀行において、銀行業における預金が増加したにもかかわらず、 <b>平均預金金利が低下</b> したことにより銀行業における営業費用が減少 ・韓国グループ4社共同で広告宣伝を展開し <b>業務を効率化</b> 。経費削減効果で販売費及び一般管理費が減少
東南アジア 金融事業	営業収益	6,140	6,896	756	12.3	・Jトラスト銀行インドネシアにおいて <b>融資残高が順調に増加</b> したことにより 銀行業における営業収益が増加
	営業利益	-3,471	-6,098	-2,626	—	・Jトラスト銀行インドネシアにおいて、事業構造改革の環として、財務健全化を図るため、貸付債権の見直しを行った結果、 <b>貸倒引当金の大幅な繰入が発生</b> したことにより貸倒費用が増加し、営業利益が減少
総合エンターテイン メント事業	営業収益	8,363	7,687	-676	-8.1	・アドアーズにおいて「50周年プロジェクト」施策に加え、新コンセプト店舗であるプリントシール機専門店の開設等、消費意欲を刺激する施策などにより売上強化を図ったものの、集客が予想を下回ったほか、 <b>一部店舗閉店等の影響</b> により営業収益が減少
	営業利益	54	11	-43	-79.9	・さらに、ハイライツ・エンタテインメントで遊技機の周辺機器事業の減退、先送りを受け、売上が減少したうえ、研究開発費等の増加により、営業利益も減少
不動産事業	営業収益	2,867	2,959	91	3.2	・一戸建分譲部門において、ローン金利の低水準化、政府による住宅ローン減税拡充などの影響により、分譲住宅市場などの着工数が回復傾向にあることに加え、営業エリアの拡大等により <b>物件販売が好調に推移</b> したことにより営業収益は増加したものの、 <b>売上原価の増加</b> により営業利益は減少
	営業利益	260	162	-98	-37.7	
投資事業	営業収益	837	2,344	1,506	179.9	・Jトラストアジアにおいて、 <b>マヤバダ銀行の株式売却益を計上</b> したことにより営業収益は増加したものの、 <b>GLの転換社債のデリバティブ損益で一時的に損失が膨らんだ</b> ことにより営業利益はほぼ前年並み
	営業利益	702	634	-68	-9.7	
その他の 事業	営業収益	991	1,494	503	50.8	・キーノートにおいて、 <b>商業施設建築部門で</b> 前期末に受注した大型施工案件の進行基準による <b>売上を計上</b> したことにより営業収益、営業利益とも増加
	営業利益	-172	-41	130	—	
計	営業収益	38,142	40,553	2,411	6.3	
	営業利益	-1,191	-2,254	-1,062	—	
消去又は 全社	営業収益	-364	-417	-53	—	
	営業利益	-1,143	-1,686	-542	—	
連結	営業収益	37,778	40,135	2,357	6.2	
	営業利益	-2,335	-3,940	-1,605	—	

### 3) 修正業績予想数値（日本基準）の進捗状況

日本基準、単位:百万円

※2017年3月期の通期予想は、2016年11月11日公表の「業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」に基づき変更しております。

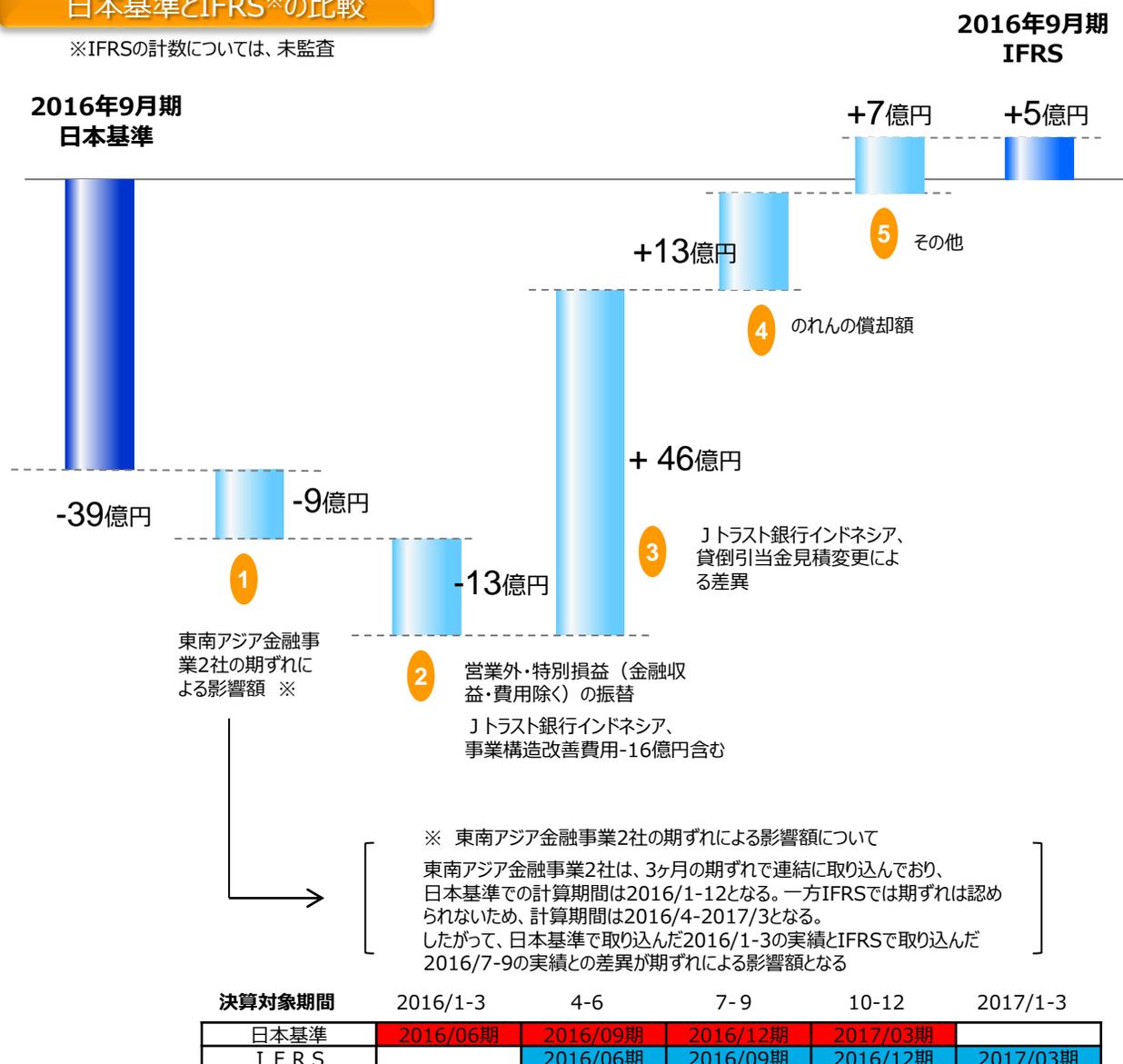
	通期予想 ※	第2Q	進捗率	今後の戦略等
営業収益	88,973	40,135	45.1%	
国内金融事業	10,741	5,205	48.5%	保証事業、債権回収事業とも業績は順調に推移
韓国金融事業	31,204	13,964	44.8%	優良案件を中心とした債権買取や新規貸付の増加による投融資残高の増加
東南アジア金融事業	13,056	6,896	52.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リストラや貸倒引当金の見直し等、事業構造改革を第2Qで実施、今後は、健全な財務内容を持つ銀行として収益拡大を見込む</li> <li>・GLFIの顧客に対するファイナンス提供により、優良な貸付資産の増加を見込む</li> <li>・継続的に新規貸出金増加、特に営業社員増員によりメディアムローンに注力</li> <li>・債務者の信用状況のモニタリングの強化</li> <li>・回収活動の強化</li> </ul>
総合エンターテインメント事業	18,773	7,687	40.9%	売上は順調に推移、今後は新規出店やVR関連事業をはじめ新規事業について検討
不動産事業	7,270	2,959	40.7%	販売実績は好調、業績は順調に推移
投資事業	7,265	2,344	32.3%	マヤバダ銀行の株式売却益により業績は順調に推移、今後もM&A案件に注力
その他の事業	661	1,494	225.9%	
全社及び調整	0	-417	—	
営業利益	4,202	-3,940	—	
国内金融事業	4,192	2,219	53.0%	保証事業、債権回収事業とも業績は順調に推移
韓国金融事業	3,119	858	27.5%	投融資残高増加(通常営業・債権買取・M&A)による営業収益増加
東南アジア金融事業	-6,514	-6,098	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高金利率預金から低金利率預金へと比重を移すことによりCASA比率(普通・当座預金比率)及びNIM(純利鞘)の向上</li> <li>・アンダーワークローン(COF(資金調達コスト)を下回る貸出利率)からの撤退</li> <li>・貸倒リスク管理のため債務者の信用状況のモニタリングの強化</li> <li>・回収活動の強化</li> </ul>
総合エンターテインメント事業	68	11	16.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラオケ及びコラボ店舗の利益改善に注力(飲食強化及びコンテンツ選定)</li> <li>・ハイライツ・エンタテインメントで販売が低調に推移しているが、下期、遊技機の新機種販売で回復見込む</li> </ul>
不動産事業	427	162	37.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、販売実績の拡大</li> <li>・自社施工比率の引き上げによる更なる利益率の向上</li> </ul>
投資事業	5,455	634	11.6%	マヤバダ銀行の株式売却益により業績は順調に推移、GLの転換社債のデリバティブ部分の損失も一時的なものであり、今後もM&A案件に注力
その他の事業	-105	-41	—	
全社及び調整	-2,440	-1,686	—	
経常利益	2,691	-5,404	—	
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益	132	-7,665	—	

- 日本基準とIFRSの営業損益の差異についての主な要因は以下の通り
  - ① 東南アジア金融事業（Jトラスト銀行インドネシア、Jトラストインベストメンツインドネシア）
    - ・3ヶ月期ずれ決算による影響
    - ・貸倒引当金の算定基準の違いによる貸倒引当金繰入額の増減
    - ・のれんの償却等
  - ② 上記事業以外
    - ・のれんの償却、営業外・特別損益の振替等

➡ 上記を考慮した結果、**IFRSでは5億円の営業利益**

## 営業損益（累計） 日本基準とIFRS※の比較

※IFRSの計数については、未監査



# 4. 中期経営計画について

(2015年5月公表時点でのIFRSに基づいて算定した計画)

成長を遂げるアジアにおける持続的な収益拡大が見込める銀行業からの収益貢献が中心に

事業名	事業戦略	
国内金融事業 (安定した収益基盤)	個人向け無担保ローンから撤退し、地域金融機関とタッグを組み保証事業を強化、また、比較的利益率が高く、グループが強みとするサービス事業にも注力	
韓国金融事業 (収益の柱)	各社は属する業態の特長並びにグループの強みを最大限に発揮できるよう、それぞれに異なる役割を担い、相互の連携を通じて営業資産を積極的に積み増しながら、強みである回収力にて不良債権の圧縮を図る	
東南アジア金融事業 (収益の柱)	マネジメント体制の見直しを図り、中小事業者・消費者向けローン残高の拡大による営業資産残高の量的拡大及び質的改善や、預金保険機構管理下で実行した非効率な融資の減少、調達金利の低減、海外ネットワークの活用による手数料収入の拡大等により、財務健全性の向上、収益基盤の強化等に注力	
非(更なる収益源)金融事業	総合エンターテインメント事業	ゲームセンター運営から、より収益性の高いコンテンツを活用した総合エンターテインメント事業にシフト
	不動産事業	一戸建分譲戸数の増加、自社施工比率の引き上げによるコスト圧縮、商業施設建築の受注工事件数の拡大を通じ収益を増大
	投資事業	成長市場におけるIRR15%以上の投資案件をターゲットとして、3年間で500~1,000億円の投資を目指す

## 中期経営計画

(単位：億円、%)

		2015年3月期 実績	2016年3月期 実績	2017年3月期 目標	2018年3月期 目標	年平均成長率 (2015年-2018年)
国内金融事業	営業収益	120	101	111	115	-1%
	営業利益	25	43	40	44	+21%
	営業資産*1	365	533	756	1,003	+40%
韓国金融事業	営業収益	187	255	408	632	+50%
	営業利益	-52	5	55	83	+82% <sup>3</sup>
	営業資産*1	1,907	2,042	3,200	4,000	+28%
東南アジア金融事業	営業収益	-	122	229	303	+59% <sup>3</sup>
	営業利益	-	-17	32	53	+88% <sup>3</sup>
	営業資産	760	854	1,663	2,152	+41%
総合エンターテインメント事業	売上高	151	165	149	148	-1%
	営業利益	9	-9	11	11	+7%
不動産事業	売上高	75	62	71	80	+2%
	営業利益	5	5	6	7	+12%
投資事業*4	売上高	-	-	37	37	-
	営業利益	-	-	30	32	-
その他非金融事業	売上高	7	40	70	106	+144%
	営業利益	-0	16	0	9	-
グループ合計*2	営業収益	632	747	1,075	1,421	+31%
	営業利益	-52	21	151	217	+70% <sup>3</sup>
	営業利益率	-	2.9%	14.0%	15.3%	
	EPS (円)	86	-0.88	116	164	+24%
	ROE (自己資本利益率)	5.6%	-0.1%	7.0%	10.0%	

\*1: 債権回収事業における買取請求債権残高は除く(国内金融事業の営業資産は保証残高)

\*2: 連結調整後の数値

\*3: 2016年3月期から2018年3月期の年平均成長率

\*4: 2016年3月期実績まではその他非金融事業に含む

## 5. 中期経営計画の進捗状況

### 1) グループ合計

<IFRS基準>

(単位：百万円、%)

		2017年3月期 目標	2017年3月期 第2四半期実績	達成率 (%)
			(未監査)	
国内金融事業	営業収益	11,100	4,674	42.1%
	営業利益	4,000	2,644	66.1%
	営業資産 <sup>*1</sup>	75,600	65,028	86.0%
韓国金融事業	営業収益	40,800	13,152	32.2%
	営業利益	5,500	1,529	27.8%
	営業資産 <sup>*1</sup>	320,000	222,037	69.4%
東南アジア金融事業 <sup>*2</sup>	営業収益	22,900	6,864	30.0%
	営業利益	3,200	-2,845	—
	営業資産	166,300	82,547	49.6%
総合エンターテインメント 事業	売上高	14,900	7,687	51.6%
	営業利益	1,100	278	25.3%
不動産事業	売上高	7,100	2,959	41.7%
	営業利益	600	142	23.7%
投資事業	売上高	3,700	2,344	63.4%
	営業利益	3,000	612	20.4%
その他非金融事業	売上高	7,000	1,494	21.3%
	営業利益	0	-40	—
グループ合計 <sup>*3</sup>	営業収益	107,500	38,762	36.1%
	営業利益	15,100	476	3.2%
	営業利益率	14.0%	1.2%	
	EPS (円)	116	-20.58	—
	ROE (自己資本利益率)	7.0%	-1.59%	

\*1: 債権回収事業における買取請求債権残高は除く(国内金融事業の営業資産は保証残高)

\*2: Jトラスト銀行インドネシアについて、日本基準では、子会社と親会社の決算期の差異が3ヶ月以内であれば、子会社の決算をそのまま連結に取り込むことが認められているため、2017年3月期の決算では、2016年1月-12月の決算数値を連結に取り込むこととなるが、IFRS基準では決算期のずれは認められないため、2016年4月-2017年3月の決算数値を連結に取り込むこととなる

\*3: 連結調整後の数値

## 5. 中期経営計画の進捗状況

### 2) 国内金融事業

< I F R S 基準 >

< 日本基準 >

(単位：百万円、%)

	2017年3月期 目標	2017年3月期 第2四半期実績	達成率 (%)	2017年3月期 第2四半期実績
		(未監査)		
営業収益*1	11,100	4,674	42.1%	5,205
保証事業*2 *3	6,300	3,269	51.9%	
債権回収事業*3	4,100	1,728	42.1%	
営業利益*1	4,000	2,644	66.1%	2,219
営業利益率	36%	56.6%		
保証事業*2 *3	2,400	1,778	74.1%	
営業利益率	38%	54.4%		
債権回収事業*3	1,600	477	29.8%	
営業利益率	39%	27.6%		
債務保証残高	75,600	65,028	86.0%	
うちアパートローン	36,200	26,466	73.1%	
保証料率	-	3.68%		

\*1: 営業収益、営業利益の合計値には、保証事業、債権回収事業の他、クレジットカード事業の数値も含む

\*2: 保証事業の数値には、日本保証による金融事業と簿外債権回収事業の数値も含む

\*3: 事業別計数はIFRSベースで算定することが困難であり、暫定的に日本基準で算定した計数を使用

### その他目標数値

(単位：百万円)

		2018/03までの目標値	2015/03	2016/03	2016/09
不動産関連保証	保証残高	85,000	22,500	37,978	49,463
買取債権	請求債権残高	500,000	340,000	469,281	723,723

## 5. 中期経営計画の進捗状況

### 3) 韓国金融事業

< I F R S 基準 >

< 日本基準 >

(単位：百万円、%)

	2017年3月期 目標	2017年3月期 第2四半期実績	達成率 (%)	2017年3月期 第2四半期実績
		(未監査)		
営業収益	40,800	13,152	32.2%	13,964
営業利益	5,500	1,529	27.8%	858
営業利益率	14%	11.6%		
営業資産	320,000	222,037	69.4%	
平均貸出金利 <sup>※1</sup>	14.5%	14.7%		
平均預金金利 <sup>※1</sup>	2.7%	2.4%		
純利鞘 (NIM) <sup>※1</sup>	8.3%	7.7%		
平均貸出金利 <sup>※2</sup>	14.5%	14.2%		
平均調達金利 <sup>※2</sup>	3.4%	3.1%		
BIS比率 <sup>※1</sup>	10.9%	12.1%		

※1 貯蓄銀行2行 (JT親愛貯蓄銀行、JT貯蓄銀行) の加重平均

※2 韓国3社 (貯蓄銀行2行 + JTキャピタル) の加重平均

※3 2017年3月期第2四半期実績の換算レートは、1 ウォンにつき、B S 項目は0.0917円、PL項目は0.0923円(期中平均)で換算

### その他目標数値

(単位：億ウォン、%)

	2018/03までの目標値	2015/03	2016/03	2016/09
<b>貯蓄銀行・キャピタル業</b>				
消費者ローン貸付残高	18,000	7,564	8,084	9,583
信用等級 (平均等級)	5.8	6.9	6.9	6.71
顧客当たり獲得コスト (万ウォン)	30	60	39	36
大企業向け、有担保ローン、政府保証 付きローンのポートフォリオ比率	55%	50%	55%	55%
	22,000	9,000	10,863	12,931
<b>債権回収事業</b>				
請求額面残高	10,000	2,600	2,068	※1 1,640
社員一人当たり請求残高	80	40	33	※1 29
投資回収率	250%を維持		96.1%	※2 127.6%

※1 新たなNPL債権を購入しておらず、回収 (債権売却含む) が進んだため

※2 平均投資回収期間20.28ヶ月の実績であり、目標数値の前提となる60ヶ月で換算すると377%となる

## 5. 中期経営計画の進捗状況

### 4) 東南アジア金融事業

< I F R S 基準 >

< 日本基準 >

(単位：百万円、%)

	2017年3月期 目標	2017年3月期 第2四半期実績 (未監査)	達成率 (%)	2017年3月期 第2四半期実績
営業収益	22,900	6,864	30.0%	6,896
営業利益	3,200	-2,845	—	-6,098
営業資産	166,300	82,547	49.6%	
平均貸出金利	12.9%	12.3%		
平均預金金利	7.5%	7.5%		
純利鞘 (NIM)	5.4%	3.9%		
自己資本比率 (CAR)	14.9%	13.0%		

※ 2017年3月期第2四半期実績の換算レートは、1 兆円につき、B S 項目は0.0079円、P L 項目は0.0084円 (期中平均) で換算

※ J トラスト銀行インドネシアについて、日本基準では、子会社と親会社の決算期の差異が3ヶ月以内であれば、子会社の決算をそのまま連結に取り込むことが認められているため、2017年3月期の決算では、2016年1月-12月の決算数値を連結に取り込むこととなるが、IFRS基準では決算期のずれは認められないため、2016年4月-2017年3月の決算数値を連結に取り込むこととなる

### その他目標数値

(単位：兆円、%)

	2018/03までの目標値	2015/03	2016/03	2016/09
SME (中小企業向け) ローン	13.0	3.8	5.1	6.2
マルチファイナンス	5.2	2.4	3.2	2.9
平均預金金利	7.0%	8.9%	7.8%	7.5%
CASA比率 (普通・当座預金比率)	29.2%	10.3%	13.5%	12.4%
手数料収入額	0.25	0.09	0.12	* 0.07

※ 当四半期までの実績数値 (累計)

## 5. 中期経営計画の進捗状況

### 5) その他非金融事業

#### ① 総合エンターテインメント事業

< I F R S 基準 >

< 日本基準 >

(単位：百万円、%)

	2017年3月期 目標	2017年3月期 第2四半期実績	達成率 (%)	2017年3月期 第2四半期実績
		(未監査)		
売上高	14,900	7,687	51.6%	7,687
営業利益	1,100	278	25.3%	11

#### ② 不動産事業

	2017年3月期 目標	2017年3月期 第2四半期実績	達成率 (%)	2017年3月期 第2四半期実績
		(未監査)		
売上高	7,100	2,959	41.7%	2,959
営業利益	600	142	23.7%	162

#### ③ 投資事業

	2017年3月期 目標	2017年3月期 第2四半期実績	達成率 (%)	2017年3月期 第2四半期実績
		(未監査)		
売上高	3,700	2,344	63.4%	2,344
営業利益	3,000	612	20.4%	634

#### ④ その他非金融事業

	2017年3月期 目標	2017年3月期 第2四半期実績	達成率 (%)	2017年3月期 第2四半期実績
		(未監査)		
売上高	7,000	1,494	21.3%	1,494
営業利益	0	-40	-	-41

#### その他目標数値

		2018/03までの目標値	2015/03	2016/03	2016/09
総合エンター テインメント事業	コンテンツ店舗数 (店舗) ※1	12	4	7	6
	コラボ企画数 (件) ※1	75	25	29	25
不動産事業	戸建分譲の販売戸数 (件) ※1	130	85	111	60
	自社施工比率	75.0%	12.0%	35.2%	22.0%
	商業施設の受注件数 (件) ※1	40	25	31	12

※1 当四半期までの実績数値 (累計)

## 6. データ集

### 1) 総合計

#### 連結貸借対照表

##### 主要残高

(単位：百万円)

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(a) 現金及び預金	141,742	108,682	113,034	106,867	113,034		
(b) 貸付残高	294,450	283,544	304,444	284,243	304,444		
商業手形	2,355	1,428	943	1,022	943		
営業貸付金	65,315	49,505	37,614	46,715	37,614		
銀行業における貸出金	224,401	230,532	264,124	234,583	264,124		
長期営業債権	2,377	2,078	1,762	1,921	1,762		
(c) 割賦立替金	1,422	2,454	2,792	2,597	2,792		
割賦立替金	1,395	2,449	2,788	2,593	2,788		
長期営業債権	27	5	4	4	4		
(d) 買取債権	8,647	9,940	10,282	9,966	10,282		
(e) 債務保証残高	36,712	53,354	65,028	57,009	65,028		
(f) 銀行業における預金	287,452	271,117	298,914	263,594	298,914		
(g) 有利子負債	27,231	51,726	51,534	55,097	51,534		
(h) 自己資本	188,034	163,115	142,405	159,043	142,405		

##### 貸倒引当金等

(単位：百万円)

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(i) 不良債権残高	42,827	22,630	25,177	19,712	25,177		
(j) 貸倒引当金	30,617	19,694	23,090	18,673	23,090		
① 貸付残高に対する貸倒引当金	22,068	13,765	17,615	12,832	17,615		
不良債権比率/グロス (i)÷(b)	14.5%	8.0%	8.3%	6.9%	8.3%		
不良債権比率/ネット ((i)-①)÷(b)	7.1%	3.1%	2.5%	2.4%	2.5%		
② 割賦立替金に対する貸倒引当金	26	7	14	9	14		
③ その他に対する貸倒引当金	8,523	5,921	5,459	5,832	5,459		

※その他に対する貸倒引当金は買取債権、求償権、会員権、投資その他の資産等に対して引当を行っているものです。

(k) 利息返還損失引当金	6,308	—	—	—	—		
(l) 債務保証損失引当金	422	424	401	402	401		

## 6. データ集

### 1) 総合計

### 連結損益計算書

(単位：百万円)

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	1Q	2Q	3Q	4Q
<b>営業収益</b>							
受取割引料	188	122	31	16	14		
貸付金利息	4,934	3,475	1,949	1,193	755		
買取債権回収高	3,439	3,466	1,670	772	897		
割賦立替手数料	4,701	229	157	75	82		
保証料収入	2,443	1,853	961	482	479		
不動産事業売上高	5,821	6,217	2,949	1,296	1,652		
償却債権取立益	4,809	5,311	2,196	916	1,279		
その他の金融収益	1,051	840	582	224	357		
総合エンターテインメント事業売上高	15,960	16,557	7,687	3,745	3,942		
銀行業における営業収益	14,376	31,716	17,521	8,758	8,763		
その他の営業収益	5,553	5,687	4,427	3,025	1,402		
<b>営業収益合計</b>	<b>63,281</b>	<b>75,478</b>	<b>40,135</b>	<b>20,507</b>	<b>19,628</b>		
<b>営業費用</b>							
借入金利息	1,076	1,020	674	322	351		
債権買取原価	843	1,060	548	263	285		
銀行業における営業費用	6,031	16,217	7,251	3,694	3,556		
預金利息	3,316	12,887	5,970	3,008	2,962		
その他銀行業における営業費用	2,714	3,330	1,280	686	594		
その他売上原価	17,861	19,013	8,804	4,234	4,570		
その他営業費用	3,471	1,645	2,661	788	1,873		
<b>営業費用合計</b>	<b>29,285</b>	<b>38,957</b>	<b>19,940</b>	<b>9,303</b>	<b>10,637</b>		
<b>営業総利益</b>	<b>33,996</b>	<b>36,521</b>	<b>20,194</b>	<b>11,204</b>	<b>8,990</b>		
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	11,906	7,861	9,191	2,414	6,776		
貸倒引当金繰入額	9,513	7,389	9,209	2,433	6,775		
貸倒損失	54	109	6	3	2		
利息返還損失引当金繰入額	2,229	344	—	—	—		
債務保証損失引当金繰入額	108	18	-23	-22	-1		
人件費	12,062	13,666	6,360	3,279	3,080		
その他経費	15,245	19,107	8,583	4,320	4,263		
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>39,214</b>	<b>40,635</b>	<b>24,135</b>	<b>10,015</b>	<b>14,120</b>		
<b>営業利益又は営業損失</b>	<b>-5,217</b>	<b>-4,114</b>	<b>-3,940</b>	<b>1,189</b>	<b>-5,130</b>		
<b>経常利益又は経常損失</b>	<b>-2,385</b>	<b>-4,678</b>	<b>-5,404</b>	<b>-308</b>	<b>-5,095</b>		
負ののれん発生益	14,573	—	24	24	—		
<b>税金等調整前損益</b>	<b>11,016</b>	<b>-5,602</b>	<b>-7,016</b>	<b>-271</b>	<b>-6,745</b>		
<b>親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益又は純損失</b>	<b>10,143</b>	<b>-5,712</b>	<b>-7,665</b>	<b>-710</b>	<b>-6,955</b>		

## 6. データ集

### 2) 国内金融事業

#### ① 日本保証

#### 貸借対照表

##### 主要残高

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(a) 現金及び預金	1,658	4,093	6,910	4,229	6,910		
(b) 貸付残高	9,582	6,977	6,034	6,706	6,034		
商業手形	2,355	1,428	943	1,022	943		
営業貸付金	6,495	5,233	4,775	5,320	4,775		
銀行業における貸出金	—	—	—	—	—		
長期営業債権	731	315	315	363	315		
(c) 割賦立替金	24	—	—	—	—		
割賦立替金	7	—	—	—	—		
長期営業債権	16	—	—	—	—		
(d) 買取債権	3,390	2,895	4,841	4,259	4,841		
(e) 債務保証残高	36,577	53,354	65,028	57,009	65,028		
(f) 銀行業における預金	—	—	—	—	—		
(g) 有利子負債	2,662	3,718	5,788	4,584	5,788		
(h) 自己資本	10,149	12,881	13,466	12,276	13,466		

##### 貸倒引当金等

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(i) 不良債権残高	3,006	1,589	1,205	1,528	1,205		
(j) 貸倒引当金	1,038	683	607	739	607		
① 貸付残高に対する貸倒引当金	756	320	282	360	282		
不良債権比率/グロス (i)÷(b)	31.4%	22.8%	20.0%	22.8%	20.0%		
不良債権比率/ネット ((i)-①)÷(b)	23.5%	18.2%	15.3%	17.4%	15.3%		
② 割賦立替金に対する貸倒引当金	15	—	—	—	—		
③ その他に対する貸倒引当金	266	363	325	379	325		

※その他に対する貸倒引当金は買取債権、求償権、会員権、投資その他の資産等に対して引当を行っているものです。

(k) 利息返還損失引当金	1,611	—	—	—	—		
(l) 債務保証損失引当金	405	424	401	402	401		

## 6. データ集

### 2) 国内金融事業

#### ① 日本保証

#### 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	1Q	2Q	3Q	4Q
<b>営業収益</b>							
受取割引料	188	122	31	16	14		
貸付金利息	998	708	297	145	151		
買取債権回収高	1,153	1,867	1,029	493	535		
割賦立替手数料	1	0	—	—	—		
保証料収入	1,777	1,853	961	482	479		
不動産事業売上高	4	45	6	2	4		
償却債権取立益	3,694	3,293	1,602	819	783		
その他の金融収益	1,822	1,063	336	151	185		
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—		
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—		
その他の営業収益	310	367	206	92	113		
<b>営業収益合計</b>	<b>9,951</b>	<b>9,322</b>	<b>4,472</b>	<b>2,203</b>	<b>2,268</b>		
<b>営業費用</b>							
借入金利息	131	105	58	28	30		
債権買取原価	583	940	484	245	238		
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—		
その他売上原価	—	20	—	—	—		
その他営業費用	251	96	46	23	23		
<b>営業費用合計</b>	<b>966</b>	<b>1,163</b>	<b>589</b>	<b>297</b>	<b>292</b>		
<b>営業総利益</b>	<b>8,984</b>	<b>8,158</b>	<b>3,882</b>	<b>1,905</b>	<b>1,976</b>		
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	1,146	1,051	157	58	99		
貸倒引当金繰入額	498	614	180	80	100		
貸倒損失	27	80	0	0	0		
利息返還損失引当金繰入額	537	337	—	—	—		
債務保証損失引当金繰入額	82	18	-23	-22	-1		
人件費	3,225	1,579	558	283	275		
その他経費	2,248	1,889	874	437	436		
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>6,620</b>	<b>4,521</b>	<b>1,590</b>	<b>779</b>	<b>810</b>		
<b>営業利益又は営業損失</b>	<b>2,364</b>	<b>3,637</b>	<b>2,292</b>	<b>1,126</b>	<b>1,166</b>		
<b>経常利益又は経常損失</b>	<b>2,492</b>	<b>3,889</b>	<b>2,435</b>	<b>1,250</b>	<b>1,184</b>		
負ののれん発生益	—	—	—	—	—		
<b>税金等調整前損益</b>	<b>1,363</b>	<b>3,859</b>	<b>2,769</b>	<b>1,351</b>	<b>1,417</b>		
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	<b>1,420</b>	<b>3,689</b>	<b>2,366</b>	<b>1,175</b>	<b>1,190</b>		

## 6. データ集

### 2) 国内金融事業

#### ② パルティール債権回収 貸借対照表

##### 主要残高

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(a) 現金及び預金	603	745	441	596	441		
(b) 貸付残高	—	—	—	—	—		
商業手形	—	—	—	—	—		
営業貸付金	—	—	—	—	—		
銀行業における貸出金	—	—	—	—	—		
長期営業債権	—	—	—	—	—		
(c) 割賦立替金	—	—	—	—	—		
割賦立替金	—	—	—	—	—		
長期営業債権	—	—	—	—	—		
(d) 買取債権	325	288	501	378	501		
(e) 債務保証残高	—	—	—	—	—		
(f) 銀行業における預金	—	—	—	—	—		
(g) 有利子負債	—	250	250	250	250		
(h) 自己資本	835	713	654	646	654		

##### 貸倒引当金等

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(i) 不良債権残高	—	—	—	—	—		
(j) 貸倒引当金	—	—	—	—	—		
① 貸付残高に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—		
不良債権比率/グロス (i)÷(b)	—	—	—	—	—		
不良債権比率/ネット ((i)-①)÷(b)	—	—	—	—	—		
② 割賦立替金に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—		
③ その他に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—		
※その他に対する貸倒引当金は買取債権、求償権、会員権、投資その他の資産等に対して引当を行っているものです。							
(k) 利息返還損失引当金	—	—	—	—	—		
(l) 債務保証損失引当金	—	—	—	—	—		

## 6. データ集

### 2) 国内金融事業

#### ② パルティール債権回収 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)				
				1Q	2Q	3Q	4Q
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	—	—	—	—	—	—	—
買取債権回収高	706	750	368	174	194		
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	—
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
償却債権取立益	152	122	48	24	24		
その他の金融収益	66	40	12	7	5		
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—	—	—
その他の営業収益	468	609	259	120	138		
<b>営業収益合計</b>	<b>1,394</b>	<b>1,523</b>	<b>689</b>	<b>326</b>	<b>362</b>		
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	—	—	—	—	—	—
債権買取原価	31	79	49	7	42		
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—	—	—
その他売上原価	—	—	—	—	—	—	—
その他営業費用	3	8	3	2	1		
営業費用合計	35	87	53	9	44		
<b>営業総利益</b>	<b>1,359</b>	<b>1,435</b>	<b>635</b>	<b>317</b>	<b>318</b>		
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	19	24	4	3	1		
貸倒引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
貸倒損失	19	24	4	3	1		
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
人件費	736	762	391	191	199		
その他経費	429	420	217	107	109		
販売費及び一般管理費合計	1,185	1,207	613	302	310		
<b>営業利益又は営業損失</b>	<b>173</b>	<b>228</b>	<b>22</b>	<b>15</b>	<b>7</b>		
<b>経常利益又は経常損失</b>	<b>179</b>	<b>234</b>	<b>28</b>	<b>18</b>	<b>10</b>		
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	—
<b>税金等調整前損益</b>	<b>175</b>	<b>233</b>	<b>28</b>	<b>18</b>	<b>10</b>		
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	<b>115</b>	<b>158</b>	<b>19</b>	<b>12</b>	<b>7</b>		

## 6. データ集

### 2) 国内金融事業

#### ③ Jトラストカード

#### 貸借対照表

##### 主要残高

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(a) 現金及び預金	20,940	2,572	2,314	2,515	2,314		
(b) 貸付残高	150	67	40	52	40		
商業手形	—	—	—	—	—		
営業貸付金	150	67	40	52	40		
銀行業における貸出金	—	—	—	—	—		
長期営業債権	—	—	—	—	—		
(c) 割賦立替金	1,311	2,419	2,773	2,571	2,773		
割賦立替金	1,305	2,419	2,772	2,571	2,772		
長期営業債権	5	0	1	—	1		
(d) 買取債権	—	—	—	—	—		
(e) 債務保証残高	—	—	—	—	—		
(f) 銀行業における預金	—	—	—	—	—		
(g) 有利子負債	1,129	1,430	3,937	3,988	3,937		
(h) 自己資本	48,076	16,055	16,042	16,058	16,042		

##### 貸倒引当金等

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(i) 不良債権残高	0	—	—	2	—		
(j) 貸倒引当金	19	19	22	19	22		
① 貸付残高に対する貸倒引当金	—	3	—	2	—		
不良債権比率/グロス (i)÷(b)	0.0%	0.0%	—	3.8%	—		
不良債権比率/ネット ((i)-①)÷(b)	0.0%	0.0%	—	0.0%	—		
② 割賦立替金に対する貸倒引当金	6	7	13	8	13		
③ その他に対する貸倒引当金	13	8	8	8	8		

※その他に対する貸倒引当金は買取債権、求償権、会員権、投資その他の資産等に対して引当を行っているものです。

(k) 利息返還損失引当金	—	—	—	—	—		
(l) 債務保証損失引当金	—	—	—	—	—		

## 6. データ集

### 2) 国内金融事業

#### ③ Jトラストカード

#### 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)				
				1Q	2Q	3Q	4Q
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	6	390	6	3	3		
買取債権回収高	—	—	—	—	—		
割賦立替手数料	33	217	156	74	81		
保証料収入	—	—	—	—	—		
不動産事業売上高	—	—	—	—	—		
償却債権取立益	—	—	—	—	—		
その他の金融収益	—	—	—	—	—		
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—		
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—		
その他の営業収益	1	5	1	0	0		
<b>営業収益合計</b>	<b>41</b>	<b>613</b>	<b>163</b>	<b>78</b>	<b>85</b>		
<b>営業費用</b>							
借入金利息	5	27	34	9	25		
債権買取原価	—	—	—	—	—		
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—		
その他売上原価	—	—	—	—	—		
その他営業費用	1	1	0	0	0		
<b>営業費用合計</b>	<b>6</b>	<b>28</b>	<b>35</b>	<b>9</b>	<b>25</b>		
<b>営業総利益</b>	<b>35</b>	<b>584</b>	<b>128</b>	<b>68</b>	<b>59</b>		
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	0	10	6	2	3		
貸倒引当金繰入額	0	10	6	2	3		
貸倒損失	0	—	—	—	—		
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
人件費	25	112	59	28	30		
その他経費	41	155	81	36	44		
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>66</b>	<b>277</b>	<b>146</b>	<b>67</b>	<b>78</b>		
<b>営業利益又は営業損失</b>	<b>-31</b>	<b>306</b>	<b>-17</b>	<b>0</b>	<b>-18</b>		
<b>経常利益又は経常損失</b>	<b>-22</b>	<b>328</b>	<b>-12</b>	<b>3</b>	<b>-16</b>		
負ののれん発生益	—	—	—	—	—		
<b>税金等調整前損益</b>	<b>622</b>	<b>328</b>	<b>-12</b>	<b>3</b>	<b>-16</b>		
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	<b>621</b>	<b>321</b>	<b>-12</b>	<b>3</b>	<b>-16</b>		

## 6. データ集

### 3) 韓国金融事業

#### ① J T 親愛貯蓄銀行

#### 貸借対照表

##### 主要残高

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
☆換算レート（月末レート）	0.1087	0.0986	0.0917	0.0896	0.0917		
(a) 現金及び預金	27,088	17,847	34,647	26,291	34,647		
(b) 貸付残高	120,342	117,600	128,497	103,853	128,497		
商業手形	—	—	—	—	—		
営業貸付金	—	—	—	—	—		
銀行業における貸出金	120,342	117,600	128,497	103,853	128,497		
長期営業債権	—	—	—	—	—		
(c) 割賦立替金	—	—	—	—	—		
割賦立替金	—	—	—	—	—		
長期営業債権	—	—	—	—	—		
(d) 買取債権	—	—	—	—	—		
(e) 債務保証残高	—	—	—	—	—		
(f) 銀行業における預金	141,886	134,656	148,705	116,016	148,705		
(g) 有利子負債	—	—	—	—	—		
(h) 自己資本	8,658	10,306	13,432	12,440	13,432		

##### 貸倒引当金等

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(i) 不良債権残高	10,341	9,227	8,474	8,295	8,474		
(j) 貸倒引当金	8,012	6,968	6,705	6,394	6,705		
①貸付残高に対する貸倒引当金	8,012	6,949	6,676	6,369	6,676		
不良債権比率/グロス (i)÷(b)	8.6%	7.8%	6.6%	8.0%	6.6%		
不良債権比率/ネット ((i)-①)÷(b)	1.9%	1.9%	1.4%	1.9%	1.4%		
②割賦立替金に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—		
③その他に対する貸倒引当金	—	18	29	25	29		
※その他に対する貸倒引当金は買取債権、求償権、会員権、投資その他の資産等に対して引当を行っているものです。							
(k) 利息返還損失引当金	—	—	—	—	—		
(l) 債務保証損失引当金	—	—	—	—	—		

## 6. データ集

### 3) 韓国金融事業

#### ① J T 親愛貯蓄銀行

#### 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	1Q	2Q	3Q	4Q
☆換算レート（期中平均レート）※1	0.1038	0.1042	0.0923	0.0930	0.0915		
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—		
貸付金利息	—	—	—	—	—		
買取債権回収高	—	—	—	—	—		
割賦立替手数料	—	—	—	—	—		
保証料収入	—	—	—	—	—		
不動産事業売上高	—	—	—	—	—		
償却債権取立益	—	—	—	—	—		
その他の金融収益	—	—	—	—	—		
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—		
銀行業における営業収益	13,614	17,985	8,869	4,433	4,436		
その他の営業収益	—	—	—	—	—		
<b>営業収益合計</b>	<b>13,614</b>	<b>17,985</b>	<b>8,869</b>	<b>4,433</b>	<b>4,436</b>		
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	—	—	—	—		
債権買取原価	—	—	—	—	—		
銀行業における営業費用	5,688	4,658	1,815	864	950		
預金利息	3,154	3,617	1,542	759	782		
その他銀行業における営業費用	2,533	1,040	272	104	167		
その他売上原価	—	—	—	—	—		
その他営業費用	—	—	—	—	—		
<b>営業費用合計</b>	<b>5,688</b>	<b>4,658</b>	<b>1,815</b>	<b>864</b>	<b>950</b>		
<b>営業総利益</b>	<b>7,926</b>	<b>13,326</b>	<b>7,054</b>	<b>3,568</b>	<b>3,485</b>		
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	6,951	3,384	2,613	1,379	1,234		
貸倒引当金繰入額	6,951	3,384	2,613	1,379	1,234		
貸倒損失	—	—	—	—	—		
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
人件費	2,519	2,999	1,356	692	664		
その他経費	4,525	4,335	1,828	896	931		
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>13,996</b>	<b>10,719</b>	<b>5,799</b>	<b>2,968</b>	<b>2,830</b>		
<b>営業利益又は営業損失</b>	<b>-6,070</b>	<b>2,607</b>	<b>1,255</b>	<b>600</b>	<b>654</b>		
<b>経常利益又は経常損失</b>	<b>-6,046</b>	<b>2,616</b>	<b>1,258</b>	<b>600</b>	<b>658</b>		
負のれん発生益	—	—	—	—	—		
<b>税金等調整前損益</b>	<b>-6,702</b>	<b>2,613</b>	<b>1,258</b>	<b>600</b>	<b>658</b>		
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	<b>-6,702</b>	<b>2,613</b>	<b>1,235</b>	<b>591</b>	<b>643</b>		

※1 参考値として、期間中の平均レートを記載していますが、実際は、月毎に月中平均レートで換算したものの累計となっています。

## 6. データ集

### 3) 韓国金融事業

#### ② J T 貯蓄銀行

#### 貸借対照表

##### 主要残高

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
☆換算レート（月末レート）	0.1087	0.0986	0.0917	0.0896	0.0917		
(a) 現金及び預金	22,237	13,790	10,248	8,260	10,248		
(b) 貸付残高	25,692	32,331	51,834	46,531	51,834		
商業手形	—	—	—	—	—		
営業貸付金	—	—	—	—	—		
銀行業における貸出金	25,692	32,331	51,834	46,531	51,834		
長期営業債権	—	—	—	—	—		
(c) 割賦立替金	—	—	—	—	—		
割賦立替金	—	—	—	—	—		
長期営業債権	—	—	—	—	—		
(d) 買取債権	—	—	—	—	—		
(e) 債務保証残高	—	—	—	—	—		
(f) 銀行業における預金	38,195	37,814	54,091	48,605	54,091		
(g) 有利子負債	—	—	—	—	—		
(h) 自己資本	8,080	7,921	7,558	7,080	7,558		

##### 貸倒引当金等

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(i) 不良債権残高	3,714	2,114	2,022	1,328	2,022		
(j) 貸倒引当金	1,512	1,180	1,090	1,065	1,090		
①貸付残高に対する貸倒引当金	1,512	1,180	1,090	1,065	1,090		
不良債権比率/グロス (i)÷(b)	14.5%	6.5%	3.9%	2.9%	3.9%		
不良債権比率/ネット ((i)-①)÷(b)	8.6%	2.9%	1.8%	0.6%	1.8%		
②割賦立替金に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—		
③その他に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—		

※その他に対する貸倒引当金は買取債権、求償権、会員権、投資その他の資産等に対して引当を行っているものです。

(k) 利息返還損失引当金	—	—	—	—	—		
(l) 債務保証損失引当金	—	—	—	—	—		

## 6. データ集

### 3) 韓国金融事業

#### ② J T 貯蓄銀行

#### 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	※2	2016/03	2017/03 (累計)	1Q	2Q	3Q	4Q
	2015/03						
☆換算レート（期中平均レート）※1	0.1088	0.1042	0.0923	0.0930	0.0915		
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—		
貸付金利息	—	—	—	—	—		
買取債権回収高	—	—	—	—	—		
割賦立替手数料	—	—	—	—	—		
保証料収入	—	—	—	—	—		
不動産事業売上高	—	—	—	—	—		
償却債権取立益	—	—	—	—	—		
その他の金融収益	—	—	—	—	—		
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—		
銀行業における営業収益	589	3,845	2,490	1,112	1,377		
その他の営業収益	—	—	—	—	—		
<b>営業収益合計</b>	589	3,845	2,490	1,112	1,377		
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	—	—	—	—		
債権買取原価	—	—	—	—	—		
銀行業における営業費用	189	1,036	657	288	368		
預金利息	162	878	553	242	311		
その他銀行業における営業費用	26	158	103	46	57		
その他売上原価	—	—	—	—	—		
その他営業費用	—	—	9	—	9		
<b>営業費用合計</b>	189	1,036	666	288	378		
<b>営業総利益</b>	400	2,809	1,823	824	999		
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	-203	535	780	565	214		
貸倒引当金繰入額	-203	535	780	565	214		
貸倒損失	—	—	—	—	—		
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
人件費	139	768	403	192	211		
その他経費	111	772	423	230	192		
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	48	2,076	1,606	988	618		
<b>営業利益又は営業損失</b>	352	733	216	-163	380		
<b>経常利益又は経常損失</b>	352	743	223	-159	383		
負ののれん発生益	—	—	—	—	—		
<b>税金等調整前損益</b>	352	743	223	-159	383		
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	344	583	216	-96	313		

※1 参考値として、期間中の平均レートを記載していますが、実際は、月毎に月中平均レートで換算したものの累計となっています。

※2 2015/03はグループインした2月以降の実績です。

## 6. データ集

### 3) 韓国金融事業

#### ③ JTキャピタル

#### 貸借対照表

##### 主要残高

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
☆換算レート（月末レート）	0.1087	0.0986	0.0917	0.0896	0.0917		
(a) 現金及び預金	1,700	1,440	7,543	1,685	7,543		
(b) 貸付残高	44,649	40,620	30,792	38,686	30,792		
商業手形	—	—	—	—	—		
営業貸付金	44,649	40,620	30,792	38,686	30,792		
銀行業における貸出金	—	—	—	—	—		
長期営業債権	—	—	—	—	—		
(c) 割賦立替金	—	—	—	—	—		
割賦立替金	—	—	—	—	—		
長期営業債権	—	—	—	—	—		
(d) 買取債権	—	—	—	—	—		
(e) 債務保証残高	—	—	—	—	—		
(f) 銀行業における預金	—	—	—	—	—		
(g) 有利子負債	26,392	29,706	27,128	28,422	27,128		
(h) 自己資本	13,193	14,563	12,849	13,408	12,849		

##### 貸倒引当金等

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(i) 不良債権残高	3,310	2,059	2,103	2,100	2,103		
(j) 貸倒引当金	1,504	906	1,007	990	1,007		
① 貸付残高に対する貸倒引当金	1,504	904	1,005	988	1,005		
不良債権比率/グロス (i)÷(b)	7.4%	5.1%	6.8%	5.4%	6.8%		
不良債権比率/ネット ((i)-①)÷(b)	4.0%	2.8%	3.6%	2.9%	3.6%		
② 割賦立替金に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—		
③ その他に対する貸倒引当金	—	2	1	2	1		

※その他に対する貸倒引当金は買取債権、求償権、会員権、投資その他の資産等に対して引当を行っているものです。

(k) 利息返還損失引当金	—	—	—	—	—		
(l) 債務保証損失引当金	—	—	—	—	—		

## 6. データ集

### 3) 韓国金融事業

#### ③ JTキャピタル

#### 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)				
				1Q	2Q	3Q	4Q
☆換算レート（期中平均レート）※1	—	0.1042	0.0923	0.0930	0.0915		
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—		
貸付金利息	—	3,441	1,674	1,071	603		
買取債権回収高	—	—	—	—	—		
割賦立替手数料	—	—	—	—	—		
保証料収入	—	—	—	—	—		
不動産事業売上高	—	—	—	—	—		
償却債権取立益	—	6,566	1,096	423	672		
その他の金融収益	—	—	—	—	—		
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—		
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—		
その他の営業収益	—	364	201	78	123		
<b>営業収益合計</b>	—	10,372	2,972	1,573	1,399		
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	1,165	605	318	287		
債権買取原価	—	—	—	—	—		
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—		
その他売上原価	—	—	—	—	—		
その他営業費用	—	443	47	32	14		
営業費用合計	—	1,608	652	351	301		
<b>営業総利益</b>	—	8,763	2,319	1,221	1,097		
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	—	1,288	430	224	205		
貸倒引当金繰入額	—	1,288	430	224	205		
貸倒損失	—	—	—	—	—		
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
人件費	—	1,361	691	339	352		
その他経費	—	2,343	805	439	365		
販売費及び一般管理費合計	—	4,993	1,928	1,003	924		
<b>営業利益又は営業損失</b>	—	3,770	391	218	173		
<b>経常利益又は経常損失</b>	—	3,713	393	219	173		
負ののれん発生益	—	—	—	—	—		
<b>税金等調整前損益</b>	—	3,709	393	219	173		
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	—	2,878	305	170	135		

※1 参考値として、期間中の平均レートを記載していますが、実際は、月毎に月中平均レートで換算したものの累計となっています。

## 6. データ集

### 3) 韓国金融事業

#### ④ TA資産管理

#### 貸借対照表

##### 主要残高

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
☆換算レート（月末レート）	0.1087	0.0986	0.0917	0.0896	0.0917		
(a) 現金及び預金	640	4,465	3,239	1,814	3,239		
(b) 貸付残高	6,438	4,097	3,087	3,552	3,087		
商業手形	—	—	—	—	—		
営業貸付金	5,183	2,334	1,640	1,995	1,640		
銀行業における貸出金	—	—	—	—	—		
長期営業債権	1,255	1,763	1,446	1,557	1,446		
(c) 割賦立替金	—	—	—	—	—		
割賦立替金	—	—	—	—	—		
長期営業債権	—	—	—	—	—		
(d) 買取債権	4,048	2,342	1,475	1,646	1,475		
(e) 債務保証残高	—	—	—	—	—		
(f) 銀行業における預金	—	—	—	—	—		
(g) 有利子負債	6,438	—	—	—	—		
(h) 自己資本	12,915	13,017	9,845	9,475	9,845		

##### 貸倒引当金等

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03				
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(i) 不良債権残高	5,074	3,501	2,678	3,088	2,678		
(j) 貸倒引当金	3,781	2,707	2,432	2,645	2,432		
①貸付残高に対する貸倒引当金	3,781	2,707	2,129	2,435	2,129		
不良債権比率/グロス (i)÷(b)	78.8%	85.5%	86.8%	86.9%	86.8%		
不良債権比率/ネット ((i)-①)÷(b)	20.1%	19.4%	17.8%	18.4%	17.8%		
②割賦立替金に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—		
③その他に対する貸倒引当金	0	0	302	209	302		

※その他に対する貸倒引当金は買取債権、求償権、会員権、投資その他の資産等に対して引当を行っているものです。

(k) 利息返還損失引当金	—	—	—	—	—		
(l) 債務保証損失引当金	—	—	—	—	—		

## 6. データ集

### 3) 韓国金融事業

#### ④ T A 資産管理

#### 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)				
				1Q	2Q	3Q	4Q
☆換算レート（期中平均レート）※1	0.1038	0.1042	0.0923	0.0930	0.0915		
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—		
貸付金利息	2,448	320	102	53	48		
買取債権回収高	159	768	300	154	145		
割賦立替手数料	—	—	—	—	—		
保証料収入	—	—	—	—	—		
不動産事業売上高	—	—	—	—	—		
償却債権取立益	149	129	48	27	21		
その他の金融収益	—	—	—	—	—		
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—		
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—		
その他の営業収益	100	367	778	515	262		
<b>営業収益合計</b>	<b>2,858</b>	<b>1,586</b>	<b>1,229</b>	<b>750</b>	<b>478</b>		
<b>営業費用</b>							
借入金利息	354	107	—	—	—		
債権買取原価	—	—	—	—	—		
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—		
その他売上原価	—	—	—	—	—		
その他営業費用	—	—	—	—	—		
営業費用合計	354	107	—	—	—		
<b>営業総利益</b>	<b>2,503</b>	<b>1,479</b>	<b>1,229</b>	<b>750</b>	<b>478</b>		
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	1,099	-1,079	317	195	122		
貸倒引当金繰入額	1,099	-1,079	317	195	122		
貸倒損失	—	—	—	—	—		
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
人件費	616	486	210	117	93		
その他経費	495	352	145	65	79		
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>2,211</b>	<b>-240</b>	<b>673</b>	<b>377</b>	<b>295</b>		
<b>営業利益又は営業損失</b>	<b>292</b>	<b>1,719</b>	<b>556</b>	<b>372</b>	<b>183</b>		
<b>経常利益又は経常損失</b>	<b>319</b>	<b>1,718</b>	<b>633</b>	<b>441</b>	<b>191</b>		
負のれん発生益	—	—	—	—	—		
<b>税金等調整前損益</b>	<b>417</b>	<b>1,718</b>	<b>625</b>	<b>441</b>	<b>183</b>		
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	<b>318</b>	<b>1,349</b>	<b>491</b>	<b>344</b>	<b>147</b>		

※1 参考値として、期間中の平均レートを記載していますが、実際は、月毎に月中平均レートで換算したものの累計となっています。

## 6. データ集

### 4) 東南アジア金融事業

#### ① Jトラスト銀行インドネシア 貸借対照表

##### 主要残高

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。  
 なお、決算期の差異が3ヶ月以内であることから、2016/09の決算基礎は、2016年6月の財務諸表をもとに作成しています。

(単位：百万円)

	2015/03	2016/03	2017/03	2017/03			
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
☆換算レート（月末レート）	0.0097	0.0088	0.0079	0.0085	0.0079		
(a) 現金及び預金	30,359	17,422	12,013	12,747	12,013		
(b) 貸付残高	76,089	81,826	84,785	84,935	84,785		
商業手形	—	—	—	—	—		
営業貸付金	—	—	—	—	—		
銀行業における貸出金	76,089	81,826	84,785	84,935	84,785		
長期営業債権	—	—	—	—	—		
(c) 割賦立替金	—	—	—	—	—		
割賦立替金	—	—	—	—	—		
長期営業債権	—	—	—	—	—		
(d) 買取債権	—	—	—	—	—		
(e) 債務保証残高	—	—	—	—	—		
(f) 銀行業における預金	107,432	100,313	97,528	100,424	97,528		
(g) 有利子負債	1,802	4,852	4,175	4,508	4,175		
(h) 自己資本	9,890	8,783	7,236	8,338	7,236		

##### 貸倒引当金等

(単位：百万円)

	2015/03	2016/03	2017/03	2017/03			
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(i) 不良債権残高	9,313	3,061	5,349	2,806	5,349		
(j) 貸倒引当金	13,060	6,953	6,396	6,549	6,396		
①貸付残高に対する貸倒引当金	5,913	1,677	1,833	1,590	1,833		
不良債権比率/グロス (i)÷(b)	12.2%	3.7%	6.3%	3.3%	6.3%		
不良債権比率/ネット ((i)-①)÷(b)	4.5%	1.7%	4.1%	1.4%	4.1%		
②割賦立替金に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—		
③その他に対する貸倒引当金	7,147	5,276	4,562	4,958	4,562		
(k) 利息返還損失引当金	—	—	—	—	—		
(l) 債務保証損失引当金	—	—	—	—	—		

※1 現地（インドネシア）基準で算出した金額です。

※2 その他に対する貸倒引当金は買取債権、求償権、会員権、投資その他の資産等に対して引当を行っているものです。

## 6. データ集

### 4) 東南アジア金融事業

#### ① Jトラスト銀行インドネシア

#### 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

なお、決算期の差異が3ヶ月以内であることから、2017/03期の2Qの決算基礎は、2016年6月の財務諸表をもとに作成しています。

(単位：百万円)

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	※2		※2	
				1Q	2Q	3Q	4Q
☆換算レート（期中平均レート）※1		0.0091	0.0084	0.0086	0.0082		
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—		
貸付金利息	—	—	—	—	—		
買取債権回収高	—	—	—	—	—		
割賦立替手数料	—	—	—	—	—		
保証料収入	—	—	—	—	—		
不動産事業売上高	—	—	—	—	—		
償却債権取立益	—	—	—	—	—		
その他の金融収益	—	—	—	—	—		
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—		
銀行業における営業収益	—	11,871	6,488	3,439	3,049		
その他の営業収益	—	—	—	—	—		
<b>営業収益合計</b>	—	11,871	6,488	3,439	3,049		
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	—	—	—	—		
債権買取原価	—	—	—	—	—		
銀行業における営業費用	—	8,391	3,873	2,005	1,867		
預金利息	—	8,391	3,873	2,005	1,867		
その他銀行業における営業費用	—	—	—	—	—		
その他売上原価	—	—	—	—	—		
その他営業費用	—	2,163	936	555	381		
営業費用合計	—	10,555	4,810	2,561	2,249		
<b>営業総利益</b>	—	1,316	1,678	877	800		
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	—	2,395	300	-81	381		
貸倒引当金繰入額	—	2,395	300	-81	381		
貸倒損失	—	—	—	—	—		
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
人件費	—	3,006	1,200	710	489		
その他経費	—	2,224	917	419	498		
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	—	7,626	2,417	1,048	1,369		
<b>営業利益又は営業損失</b>	—	-6,310	-739	-170	-569		
<b>経常利益又は経常損失</b>	—	-6,077	-829	-231	-598		
負のれん発生益	—	—	—	—	—		
<b>税金等調整前損益</b>	—	-5,841	-816	-220	-596		
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	—	-6,047	-820	-210	-610		

※1 参考値として、期間中の平均レートを記載していますが、実際は、毎月月中平均レートで換算したものの累計となっています。

※2 2017/03期の1Qは、3月の財務諸表に4～6月の、2Qは、6月の財務諸表に7～9月の重要な取引について連結上必要な調整を行っています。

## 6. データ集

### 4) 東南アジア金融事業

#### ② Jトラストインベストメンツインドネシア 貸借対照表

##### 主要残高

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。  
 なお、決算期の差異が3ヶ月以内であることから、2016/09の決算基礎は、2016年6月の財務諸表をもとに作成しています。

(単位：百万円)

	2015/03	2016/03	2017/03	2017/03			
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
☆換算レート（月末レート）		0.0088	0.0079	0.0085	0.0079		
(a) 現金及び預金	—	735	552	597	552		
(b) 貸付残高	—	—	—	—	—		
商業手形	—	—	—	—	—		
営業貸付金	—	—	—	—	—		
銀行業における貸出金	—	—	—	—	—		
長期営業債権	—	—	—	—	—		
(c) 割賦立替金	—	—	—	—	—		
割賦立替金	—	—	—	—	—		
長期営業債権	—	—	—	—	—		
(d) 買取債権	—	3,936	3,333	3,490	3,333		
(e) 債務保証残高	—	—	—	—	—		
(f) 銀行業における預金	—	—	—	—	—		
(g) 有利子負債	—	5,141	4,037	4,569	4,037		
(h) 自己資本	—	617	696	563	696		

##### 貸倒引当金等

(単位：百万円)

	2015/03	2016/03	2017/03	2017/03			
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(i) 不良債権残高	—	—	—	—	—		
(j) 貸倒引当金	—	—	—	—	—		
①貸付残高に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—		
不良債権比率/グロス (i)÷(b)	—	—	—	—	—		
不良債権比率/ネット ((i)-①)÷(b)	—	—	—	—	—		
②割賦立替金に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—		
③その他に対する貸倒引当金	—	—	—	—	—		
(k) 利息返還損失引当金	—	—	—	—	—		
(l) 債務保証損失引当金	—	—	—	—	—		

※1 現地（インドネシア）基準で算出した金額です。

※2 その他に対する貸倒引当金は買取債権、求償権、会員権、投資その他の資産等に対して引当を行っているものです。

## 6. データ集

### 4) 東南アジア金融事業

#### ② Jトラストインベストメンツインドネシア 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

なお、決算期の差異が3ヶ月以内であることから、2017/03期の2Qの決算基礎は、2016年6月の財務諸表をもとに作成しています。

(単位：百万円)

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	※2		3Q	4Q
				1Q	2Q		
☆換算レート（期中平均レート）※1		0.0091	0.0084	0.0086	0.0082		
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—		
貸付金利息	—	—	—	—	—		
買取債権回収高	—	—	—	—	—		
割賦立替手数料	—	—	—	—	—		
保証料収入	—	—	—	—	—		
不動産事業売上高	—	—	—	—	—		
償却債権取立益	—	—	—	—	—		
その他の金融収益	—	291	409	124	284		
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—		
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—		
その他の営業収益	—	—	—	—	—		
<b>営業収益合計</b>	—	291	409	124	284		
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	118	243	138	105		
債権買取原価	—	—	—	—	—		
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—		
その他売上原価	—	—	—	—	—		
その他営業費用	—	0	0	0	0		
営業費用合計	—	118	244	138	105		
<b>営業総利益</b>	—	173	165	-13	179		
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	—	0	—	—	—		
貸倒引当金繰入額	—	—	—	—	—		
貸倒損失	—	0	—	—	—		
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
人件費	—	6	18	7	10		
その他経費	—	29	48	45	3		
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	—	36	67	52	14		
<b>営業利益又は営業損失</b>	—	136	98	-66	165		
<b>経常利益又は経常損失</b>	—	144	123	-52	175		
負ののれん発生益	—	—	—	—	—		
<b>税金等調整前損益</b>	—	126	123	-52	175		
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	—	97	93	-52	145		

※1 参考値として、期間中の平均レートを記載していますが、実際は、月毎に月中平均レートで換算したものの累計となっています。

※2 2017/03期の1Qは、3月の財務諸表に4～6月の、2Qは、6月の財務諸表に7～9月の重要な取引について連結上必要な調整を行っています。

## 6. データ集

### 5) その他非金融事業

#### ① アドアース

#### 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)				
				1Q	2Q	3Q	4Q
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—	—	
貸付金利息	—	—	—	—	—	—	
買取債権回収高	—	—	—	—	—	—	
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	
保証料収入	—	—	—	—	—	—	
不動産事業売上高	2,136	637	333	163	170		
償却債権取立益	—	—	—	—	—	—	
その他の金融収益	—	—	—	—	—	—	
総合エンターテインメント事業売上高	13,249	12,701	6,174	2,997	3,177		
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—	—	
その他の営業収益	1	0	0	0	—	—	
<b>営業収益合計</b>	<b>15,387</b>	<b>13,339</b>	<b>6,508</b>	<b>3,160</b>	<b>3,348</b>		
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	—	—	—	—	—	
債権買取原価	—	—	—	—	—	—	
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—	—	
その他売上原価	13,378	11,652	5,464	2,658	2,806		
その他営業費用	—	—	—	—	—	—	
<b>営業費用合計</b>	<b>13,378</b>	<b>11,652</b>	<b>5,464</b>	<b>2,658</b>	<b>2,806</b>		
<b>営業総利益</b>	<b>2,008</b>	<b>1,687</b>	<b>1,044</b>	<b>502</b>	<b>542</b>		
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	—	—	—	—	—	—	
貸倒引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	
貸倒損失	—	—	—	—	—	—	
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	
人件費	563	547	236	115	120		
その他経費	988	844	435	198	237		
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>1,551</b>	<b>1,391</b>	<b>671</b>	<b>313</b>	<b>357</b>		
<b>営業利益又は営業損失</b>	<b>457</b>	<b>296</b>	<b>372</b>	<b>188</b>	<b>184</b>		
<b>経常利益又は経常損失</b>	<b>434</b>	<b>313</b>	<b>391</b>	<b>198</b>	<b>193</b>		
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	
<b>税金等調整前損益</b>	<b>300</b>	<b>-1,231</b>	<b>70</b>	<b>99</b>	<b>-28</b>		
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	<b>346</b>	<b>-1,563</b>	<b>27</b>	<b>53</b>	<b>-25</b>		

## 6. データ集

### 5) その他非金融事業

#### ②キーノート

#### 損益計算書

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：百万円）

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)				
				1Q	2Q	3Q	4Q
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	—	—	—	—	—	—	—
買取債権回収高	—	—	—	—	—	—	—
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	—
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	3,676	5,522	2,627	1,132	1,495		
償却債権取立益	—	—	—	—	—	—	—
その他の金融収益	—	—	—	—	—	—	—
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—	—	—
その他の営業収益	2,091	966	1,332	820	512		
<b>営業収益合計</b>	<b>5,767</b>	<b>6,488</b>	<b>3,960</b>	<b>1,952</b>	<b>2,007</b>		
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	—	—	—	—	—	—
債権買取原価	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—	—	—
その他売上原価	4,936	5,494	3,474	1,746	1,727		
その他営業費用	—	—	—	—	—	—	—
<b>営業費用合計</b>	<b>4,936</b>	<b>5,494</b>	<b>3,474</b>	<b>1,746</b>	<b>1,727</b>		
<b>営業総利益</b>	<b>830</b>	<b>994</b>	<b>486</b>	<b>206</b>	<b>279</b>		
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	—	—	—	—	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
貸倒損失	—	—	—	—	—	—	—
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
人件費	371	408	219	105	113		
その他経費	211	232	119	55	64		
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>582</b>	<b>640</b>	<b>339</b>	<b>161</b>	<b>177</b>		
<b>営業利益又は営業損失</b>	<b>248</b>	<b>354</b>	<b>147</b>	<b>45</b>	<b>101</b>		
<b>経常利益又は経常損失</b>	<b>175</b>	<b>282</b>	<b>89</b>	<b>16</b>	<b>72</b>		
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	—
<b>税金等調整前損益</b>	<b>223</b>	<b>380</b>	<b>84</b>	<b>21</b>	<b>63</b>		
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	<b>140</b>	<b>242</b>	<b>75</b>	<b>15</b>	<b>60</b>		

**【参考】**
**海外子会社の状況 現地通貨建て**  
**1) J T 親愛貯蓄銀行**

※現地会計基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：千万ウォン）

	2015/03	2016/03	2017/03	2017/03			
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(b) 貸付残高	108,960	121,434	142,324	118,159	142,324		
銀行業における貸出金	108,960	121,434	142,324	118,159	142,324		
(f) 銀行業における預金	130,571	136,615	162,201	129,517	162,201		
預貸率 (b)÷(f)	83.4%	88.9%	87.7%	91.2%	87.7%		

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	2017/03			
				1Q	2Q	3Q	4Q
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	—	—	—	—	—	—	—
買取債権回収高	—	—	—	—	—	—	—
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	—
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
償却債権取立益	—	—	—	—	—	—	—
その他の金融収益	—	—	—	—	—	—	—
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業収益	14,476	18,618	10,007	4,985	5,022		
その他の営業収益	—	—	—	—	—		
<b>営業収益合計</b>	<b>14,476</b>	<b>18,618</b>	<b>10,007</b>	<b>4,985</b>	<b>5,022</b>		
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	—	—	—	—	—	—
債権買取原価	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業費用	3,333	4,532	2,041	998	1,042		
預金利息	3,027	3,461	1,667	813	853		
その他銀行業における営業費用	306	1,070	373	184	188		
その他売上原価	—	—	—	—	—		
その他営業費用	—	—	—	—	—		
<b>営業費用合計</b>	<b>3,333</b>	<b>4,532</b>	<b>2,041</b>	<b>998</b>	<b>1,042</b>		
<b>営業総利益</b>	<b>11,143</b>	<b>14,086</b>	<b>7,966</b>	<b>3,986</b>	<b>3,980</b>		
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	3,607	5,820	3,096	1,539	1,557		
貸倒引当金繰入額	3,607	5,820	3,096	1,539	1,557		
貸倒損失	—	—	—	—	—		
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
人件費	2,423	2,887	1,468	742	725		
その他経費	4,376	4,132	1,982	963	1,018		
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	<b>10,407</b>	<b>12,841</b>	<b>6,547</b>	<b>3,245</b>	<b>3,301</b>		
<b>営業利益又は営業損失</b>	<b>735</b>	<b>1,244</b>	<b>1,419</b>	<b>741</b>	<b>678</b>		
<b>経常利益又は経常損失</b>	<b>-76</b>	<b>1,260</b>	<b>1,427</b>	<b>744</b>	<b>682</b>		
負ののれん発生益	—	—	—	—	—		
<b>税金等調整前損益</b>	<b>122</b>	<b>1,260</b>	<b>1,427</b>	<b>744</b>	<b>682</b>		
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	<b>122</b>	<b>1,260</b>	<b>1,402</b>	<b>735</b>	<b>666</b>		

**【参考】**
**海外子会社の状況  
2) J T貯蓄銀行**
**現地通貨建て**

※現地会計基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：千万ウォン）

	2015/03	2016/03	2017/03	2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
	(b) 貸付残高	23,636	33,993	57,253	52,433	57,253	
銀行業における貸出金	23,636	33,993	57,253	52,433	57,253		
(f) 銀行業における預金	35,138	38,351	58,987	54,247	58,987		
預貸率 (b)÷(f)	67.3%	88.6%	97.1%	96.7%	97.1%		

	※1 2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	1Q	2Q	3Q	4Q
	<b>営業収益</b>						
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	—	—	—	—	—	—	—
買取債権回収高	—	—	—	—	—	—	—
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	—
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
償却債権取立益	—	—	—	—	—	—	—
その他の金融収益	—	—	—	—	—	—	—
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業収益	526	3,502	2,679	1,202	1,477		
その他の営業収益	—	—	—	—	—	—	—
<b>営業収益合計</b>	526	3,502	2,679	1,202	1,477		
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	—	—	—	—	—	—
債権買取原価	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業費用	174	995	713	310	403		
預金利息	149	842	600	260	339		
その他銀行業における営業費用	25	153	113	49	63		
その他売上原価	—	—	—	—	—	—	—
その他営業費用	—	—	9	—	9		
<b>営業費用合計</b>	174	995	723	310	413		
<b>営業総利益</b>	351	2,506	1,956	892	1,064		
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	90	286	446	193	253		
貸倒引当金繰入額	90	286	446	193	253		
貸倒損失	—	—	—	—	—		
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
人件費	128	736	437	206	230		
その他経費	103	745	456	245	210		
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	322	1,768	1,339	645	694		
<b>営業利益又は営業損失</b>	28	737	616	246	369		
<b>経常利益又は経常損失</b>	28	748	624	251	372		
負ののれん発生益	—	—	—	—	—		
<b>税金等調整前損益</b>	28	748	624	251	372		
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	28	646	525	229	296		

※1 2015/03はグループインした2月以降の実績です。

## 海外子会社の状況

## 現地通貨建て

## 3) JTキャピタル

※現地会計基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：千万ウォン）

	2015/03	2016/03	2017/03	2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
	(b) 貸付残高	41,075	41,197	33,580	43,176	33,580	
営業貸付金	41,075	41,197	33,580	43,176	33,580		

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	1Q	2Q	3Q	4Q
	<b>営業収益</b>						
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	—	3,479	1,847	1,173	674	—	—
買取債権回収高	—	—	—	—	—	—	—
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	—
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
償却債権取立益	—	6,108	1,202	467	735	—	—
その他の金融収益	—	—	—	—	—	—	—
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—	—	—
その他の営業収益	—	188	181	62	119	—	—
<b>営業収益合計</b>	—	9,777	3,232	1,702	1,529	—	—
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	1,219	656	342	313	—	—
債権買取原価	—	—	—	—	—	—	—
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—	—	—
その他売上原価	—	—	—	—	—	—	—
その他営業費用	—	556	121	76	45	—	—
営業費用合計	—	1,775	778	419	358	—	—
<b>営業総利益</b>	—	8,001	2,454	1,283	1,170	—	—
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	—	1,236	466	241	225	—	—
貸倒引当金繰入額	—	1,236	466	241	225	—	—
貸倒損失	—	—	—	—	—	—	—
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	—
人件費	—	1,261	749	364	385	—	—
その他経費	—	2,004	800	429	370	—	—
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	—	4,502	2,015	1,034	981	—	—
<b>営業利益又は営業損失</b>	—	3,498	438	248	189	—	—
<b>経常利益又は経常損失</b>	—	3,429	439	249	189	—	—
負ののれん発生益	—	—	—	—	—	—	—
<b>税金等調整前損益</b>	—	3,425	439	249	189	—	—
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	—	2,657	342	194	148	—	—

## 海外子会社の状況

### 4) TA資産管理

## 現地通貨建て

※現地会計基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

（単位：千万ウォン）

	2015/03	2016/03	2017/03	2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
	(b) 貸付残高	5,923	4,155	3,366	3,965	3,366	
営業貸付金	5,923	4,155	3,366	3,965	3,366		
(d) 買取債権	3,724	2,375	1,609	1,837	1,609		

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	1Q	2Q	3Q	4Q
	<b>営業収益</b>						
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	2,436	306	110	57	53		
買取債権回収高	147	738	325	165	159		
割賦立替手数料	—	—	—	—	—		
保証料収入	—	—	—	—	—		
不動産事業売上高	—	—	—	—	—		
償却債権取立益	143	123	52	29	23		
その他の金融収益	—	—	—	—	—		
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—		
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—		
その他の営業収益	95	344	853	567	286		
<b>営業収益合計</b>	2,822	1,512	1,341	819	522		
<b>営業費用</b>							
借入金利息	354	98	—	—	—		
債権買取原価	—	—	—	—	—		
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—		
その他売上原価	—	—	—	—	—		
その他営業費用	—	—	0	—	0		
<b>営業費用合計</b>	354	98	0	—	0		
<b>営業総利益</b>	2,467	1,414	1,341	819	521		
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	1,090	-1,088	349	216	132		
貸倒引当金繰入額	1,090	-1,088	349	216	132		
貸倒損失	—	—	—	—	—		
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
人件費	598	466	228	126	101		
その他経費	478	335	156	69	86		
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	2,168	-285	733	412	321		
<b>営業利益又は営業損失</b>	299	1,700	607	406	200		
<b>経常利益又は経常損失</b>	324	1,690	681	480	200		
負ののれん発生益	—	—	—	—	—		
<b>税金等調整前損益</b>	423	1,690	681	480	200		
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	312	1,320	534	372	161		

**【参考】**
**海外子会社の状況 現地通貨建て**  
**5) Jトラスト銀行インドネシア**

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。

なお、決算期の差異が3ヶ月以内であることから、2017/03期の2Q（2016/09）の決算基礎は、2016年6月の財務諸表をもとに作成しています。

（単位：億インドネシアルピア）

	2015/03	2016/03	2017/03	2017/03			
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(b) 貸付残高	78,443	92,985	107,323	99,924	107,323		
銀行業における貸出金	78,443	92,985	107,323	99,924	107,323		
(f) 銀行業における預金	110,754	113,992	123,453	118,146	123,453		
預貸率 (b)÷(f)	70.8%	81.6%	86.9%	84.6%	86.9%		

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	2017/03			
				※1 1Q	※1 2Q	3Q	4Q
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—		
貸付金利息	—	—	—	—	—		
買取債権回収高	—	—	—	—	—		
割賦立替手数料	—	—	—	—	—		
保証料収入	—	—	—	—	—		
不動産事業売上高	—	—	—	—	—		
償却債権取立益	—	—	—	—	—		
その他の金融収益	—	—	—	—	—		
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—		
銀行業における営業収益	—	13,064	7,749	4,016	3,732		
その他の営業収益	—	—	—	—	—		
<b>営業収益合計</b>	—	13,064	7,749	4,016	3,732		
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	—	—	—	—		
債権買取原価	—	—	—	—	—		
銀行業における営業費用	—	9,215	4,628	2,341	2,287		
預金利息	—	9,215	4,628	2,341	2,287		
その他銀行業における営業費用	—	—	—	—	—		
その他売上原価	—	—	—	—	—		
その他営業費用	—	2,400	1,116	650	466		
<b>営業費用合計</b>	—	11,616	5,745	2,991	2,753		
<b>営業総利益</b>	—	1,448	2,003	1,024	978		
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	—	2,697	388	-96	484		
貸倒引当金繰入額	—	2,697	388	-96	484		
貸倒損失	—	—	—	—	—		
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
人件費	—	3,319	1,432	829	602		
その他経費	—	2,481	1,100	489	610		
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	—	8,498	2,920	1,222	1,698		
<b>営業利益又は営業損失</b>	—	-7,050	-916	-197	-719		
<b>経常利益又は経常損失</b>	—	-6,789	-1,026	-268	-758		
負ののれん発生益	—	—	—	—	—		
<b>税金等調整前損益</b>	—	-6,517	-1,011	-255	-755		
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	—	-6,760	-1,016	-244	-772		

※1 2017/03期の1Qは、3月の財務諸表に4～6月の、2Qは、6月の財務諸表に7～9月の重要な取引について連結上必要な調整を行っています。

**【参考】**
**海外子会社の状況 現地通貨建て  
6) Jトラストインベストメントインドネシア**

※日本基準に基づく単体数値（連結調整前）で作成しています。  
 なお、決算期の差異が3ヶ月以内であることから、2017/03期の2Q（2016/09）の決算基礎は、  
 2016年6月の財務諸表をもとに作成しています。

（単位：億インドネシアルピア）

	2015/03	2016/03	2017/03	2016/06			
				2016/06	2016/09	2016/12	2017/03
(d) 買取債権	—	4,472	4,219	4,106	4,219		

	2015/03	2016/03	2017/03 (累計)	※1		※1	
				1Q	2Q	3Q	4Q
<b>営業収益</b>							
受取割引料	—	—	—	—	—	—	—
貸付金利息	—	—	—	—	—	—	—
買取債権回収高	—	—	—	—	—	—	—
割賦立替手数料	—	—	—	—	—	—	—
保証料収入	—	—	—	—	—	—	—
不動産事業売上高	—	—	—	—	—	—	—
償却債権取立益	—	—	—	—	—	—	—
その他の金融収益	—	327	495	148	347		
総合エンターテインメント事業売上高	—	—	—	—	—		
銀行業における営業収益	—	—	—	—	—		
その他の営業収益	—	—	—	—	—		
<b>営業収益合計</b>	—	327	495	148	347		
<b>営業費用</b>							
借入金利息	—	133	290	161	128		
債権買取原価	—	—	—	—	—		
銀行業における営業費用	—	—	—	—	—		
その他売上原価	—	—	—	—	—		
その他営業費用	—	0	0	0	0		
<b>営業費用合計</b>	—	133	290	161	128		
<b>営業総利益</b>	—	193	205	-12	218		
<b>販売費及び一般管理費</b>							
貸倒関係費	—	0	—	—	—		
貸倒引当金繰入額	—	—	—	—	—		
貸倒損失	—	0	—	—	—		
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
債務保証損失引当金繰入額	—	—	—	—	—		
人件費	—	7	22	8	13		
その他経費	—	33	57	52	4		
<b>販売費及び一般管理費合計</b>	—	40	79	61	17		
<b>営業利益又は営業損失</b>	—	152	125	-74	200		
<b>経常利益又は経常損失</b>	—	161	155	-58	213		
負ののれん発生益	—	—	—	—	—		
<b>税金等調整前損益</b>	—	141	155	-58	213		
<b>当期（四半期）純利益又は純損失</b>	—	108	117	-58	175		

※1 2017/03期の1Qは、3月の財務諸表に4～6月の、2Qは、6月の財務諸表に7～9月の重要な取引について連結上必要な調整を行っています。